

爽やかな季節に、東通の十割そば ～ひがしどおり新緑そば街道まつり～



毎回楽しみに足を運ぶ方もたくさん

5月10日から11日にかけて、村内5地区（大利、目名、鹿橋、蒲野沢、砂子又）で「ひがしどおり新緑そば街道まつり」が開催されました。そよぐ若葉が透き通るような、まさに新緑を感じる中、東通のそばを求めて村内外から多くの方が訪れました。出汁や食べ方の違いに驚くお客さんや、十割そばを熱弁するお客さんなど、会場は子供から年配の方まで大賑わい。次の会場を決めるのも楽しみのひとつのようです。



どの会場も、そばを待つお客さんで大賑わい！

たくさんの方の要望で始まった新緑の季節のそば街道まつりは今年で3回目。そば餅を振る舞う会場、そば打ちを見学できる会場、山菜や自家製の漬物が豊富な会場、「いただきます」と手を合わせてしまう会場：など、各会場の特色もさまざま。味の違いだけでなく、各地区の風土や、そばを茹でるお母さん達の活気も見どころです。次回のそば街道まつりは10月の新そばの季節。ぜひまた足を運び、東通村の魅力を感じてください。

坂本俊定さん 満100歳顕彰式



村ではこのほど、4月21日で満百歳の誕生日を迎えられた老部の坂本俊定さんを村条例に基づき顕彰しました。この制度が始まった平成6年の条例制定以来、村では20人目となります。

村の最高齢者でもある俊定さんは、現在、介護老人保健施設「のはなしょうぶ」に入所中であるため、越善村長が施設を訪れ「どうかいつまでも元気で、家族共々、明るく、楽しく過ごされ、日本を代表するような長寿になれますよう、心よりご祈念申し上げます。」とお祝いの言葉を述べ、長寿を称える顕彰状と百歳祝金を贈りました。

俊定さんは大正3年4月21日に東通村大字白糠字老部に生まれ、6人の子宝、16人のお孫さん、27人の曾孫さんたちに恵まれ、幸せな日々を過ごされてきました。今回の顕彰に際し、お祝いに駆け付けたお子さん、お孫さん、曾孫さん、施設の皆さんの祝福を受け、終始満面の笑顔でうなずいておりました。

これからも健康で長生きしてください。おめでとうございます。